



USER'S MANUAL

10M/100M USB プリントサーバ

Mini100u

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

10M/100M USB プリントサーバ

Mini100u

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



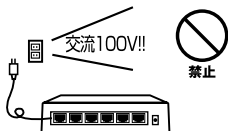
雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



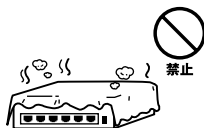
正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



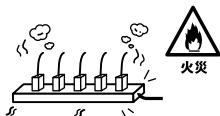
通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

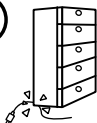
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルの構成は以下のようになっております。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 インストール

本製品の設置方法およびネットワーク、プリンターへの接続方法について説明します。必ずお読みください。

第3章 Smart Print Manager 3Jによる設定

ユーティリティソフトウェアのインストールおよび設定方法について説明します。

第4章 ウェブブラウザを使用した設定

ウェブブラウザを使用して本製品を設定する方法について説明します。

第5章 コンピュータの設定

本製品を設定する方法について説明します。

第6章 Mini100uの追加機能

通常機能の他にいくつかの追加機能が装備されています。本章では、追加された機能の概略について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに	
1.概要	7
2.特長	8
3.梱包内容の確認	9
4.各部の名称	10
第2章 インストール	
1.設置場所について	13
2.プリンタへの接続	14
3.電源の接続	15
4.ネットワークへの接続	16
第3章 Smart Print Manager3Jによる設定	
1.インストール	17
2.ユーティリティの起動	21
3.ユーティリティによる設定	25
4.アンインストール	35
第4章 ウェブブラウザを使用した設定	
1.ウェブブラウザからのアクセス	39
2.設定画面	41
第5章 コンピュータの設定	
1.Windows 98/98SecondEdition/Me	57
2.Windows 2000/XP	74
3.MacOS	105
4.Linux	107
第6章 Mini100uの追加機能	
1.IPP (Internet Printing Protocol)	109
2.HP Web JetAdmin	116

付録A	トラブルシューティング	117
付録B	仕様	121
	ユーザー登録について	124
	弊社へのお問い合わせ	125
	質問表	126
	保証規定	128

はじめに

1 概要

本製品はIEEE802.3u 100BASE-TX, IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠したコンパクトタイプのUSBプリントサーバです。USBプリンタを接続できるUSBポートを1ポート装備し、100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備しています。Mini100uはTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応しており、Windows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、Linuxなど幅広いネットワーク環境で簡単にプリンタの共有を行うことが可能です。また、Windows対応の設定ユーティリティによる設定のほか、Webブラウザによる設定を行うことが可能です。

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧ください。

Macintoshから印刷するためには、プリンタが「PostScript」に対応している必要があります。PostScript対応以外のプリンタはMacintoshからは印刷することができませんのでご注意ください。

IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠
100BASE-TX/10BASE-T接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備
プリンタと接続可能なUSBポート(Rev1.1)を1ポート装備
TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応
LEDによりプリントサーバのステータスの確認が可能
フラッシュROM搭載によりファームウェアのアップデートが可能
Windows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、
Linuxに対応
SNMP対応
DHCP(クライアント)機能によりIPアドレスの自動取得が可能
IPP[Internet Printing Protocol]対応
AppleTalk使用時、バイナリモードサポート
HP Web Jet Admin/Jet Admin対応

3 梱包内容の確認

1

はじめに

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

Mini100u USBプリントサーバ本体

ユーティリティ&ドライバーCD-ROM

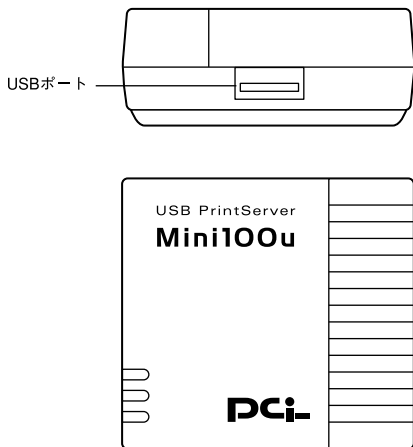
AC電源アダプタ

このユーザーズ・マニュアル

保証書（ユーザーズ・マニュアルの最後にあります）

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

正面および上面



.図1-1 Mini100u正面および上面図

「USBポート」

プリンタとUSBケーブルで接続するUSBタイプAポートです。

背面

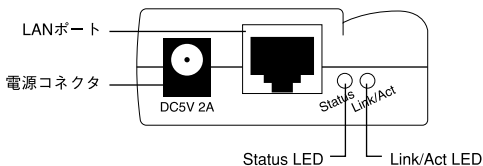


図1-2 Mini100u背面図

「電源コネクタ」

AC電源アダプタを接続します。

「LANポート」

ネットワークへ接続するためのツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

「Status LED」

プリントサーバのステータスを表します。ネットワークデータの転送中およびプリンタへ印刷中は点滅します。

「Link/Act LED」

LANポートのリンクが確立すると点灯します。通信中は点滅します。

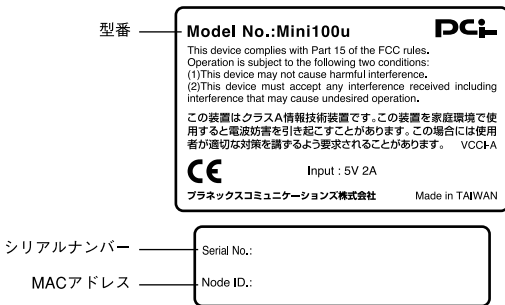


図1-3 Mini100u背面図

「型番」

本製品の製品型番です。

「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレス(物理アドレス)です。

インストール

1 設置場所について

プリントサーバを設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

湿気の多い場所に設置しないでください。

チリやほこりの多い場所には設置しないでください。

直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しないでください。

内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

2 プリンタへの接続

2

インストール

1. プリンタ付属のUSBケーブルをプリンタのUSBポートに差し込んでください。
2. USBケーブルの另一端(タイプA)を本製品のUSBポートに差し込んでください。

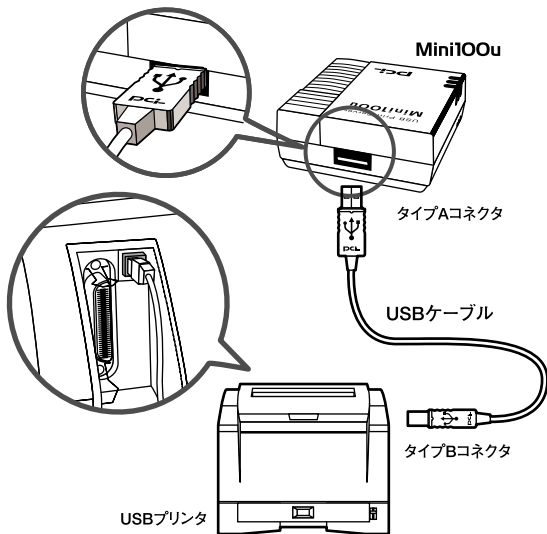


図2-1 プリンタとMini100u の接続図

3 電源の接続

1. プリントサーバ背面の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。
2. AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。
3. 電源が入るとプリントサーバ背面のStatus LEDが自動的に自己診断テストを実行します。自己診断に問題がなければ、Status LEDが5回点滅した後、2回素早く点滅します。もし、Status LEDが5回点滅しない場合は本体の故障が考えられます。この場合は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

注意

AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外のAC電源アダプタを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

4 ネットワークへの接続

2

インストール

1. ストレートタイプのLANケーブルの一端をプリントサーバのLANポートに接続してください。
2. LANケーブルのもう一端を100BASE-TX/10BASE-Tハブの空いているLANポートに接続してください。

⚠ 注意

Mini100uをAutoMDI/MDI-Xに対応していないハブに接続する場合、接続するポートはハブの通常ポートにストレートタイプのLANケーブルを使用し、接続してください。Uplinkポートやカスケード用ポートに接続するとリンクできませんのでご注意ください。

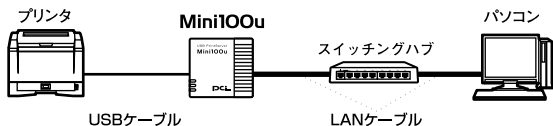


図2-2 ハブとMini100uの接続図

Smart Print Manager3Jによる設定

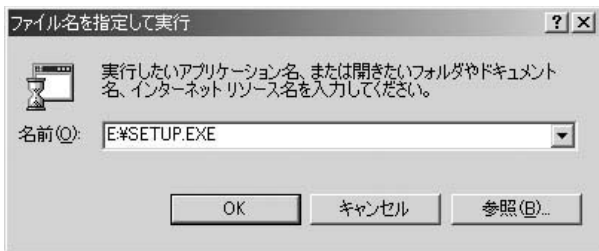
本 製品にはWindows専用の管理ユーティリティ「Smart Print Manger3J」が付属しています。Smart Print Manger3Jは本製品のネットワーク上での管理及び設定を行うことができます。

1 インストール

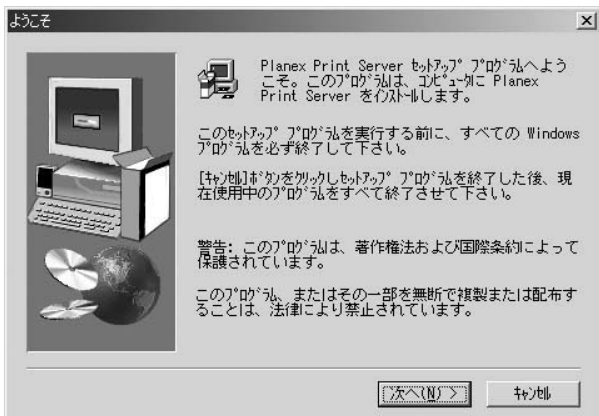
1. 本製品付属のドライバ&ユーティリティCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブをセットしてください。
2. 「スタート」メニューボタンをクリックして表示されるスタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択してください。



3. 名前の欄にe:\setup.exe(CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力し「OK」ボタンをクリックしてください。



4. インストールウィザードが起動し、「ようこそ」画面が表示されますので「次へ」をクリックしてください。



5. 「インストール先の選択」ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックしてください。インストール先を変更する場合は、「参照」ボタンをクリックして、インストール先を指定してください。



6. 「コンポーネントの選択」ウインドウが表示されます。インストールするコンポーネントを選択します。



「Smart Print Manager 3J」

Smart Print Manager 3J 本体です。本製品の設定及び管理を行うコンピュータにインストールするときは選択してください。

「Planex PS Port」

プリントサーバ用のドライバです。本製品を使用してプリンターから印刷するコンピュータにインストールするときは選択してください。

インストールするソフトウェアを選択したら「次へ」をクリックしてください。インストールが開始されます。

7. インストールが終了すると「セットアップの完了」ウィンドウが表示されます。「完了」をクリックしてください。

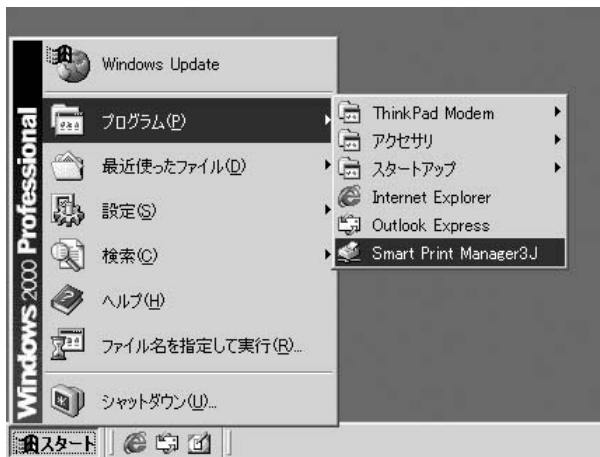


2 ユーティリティの起動

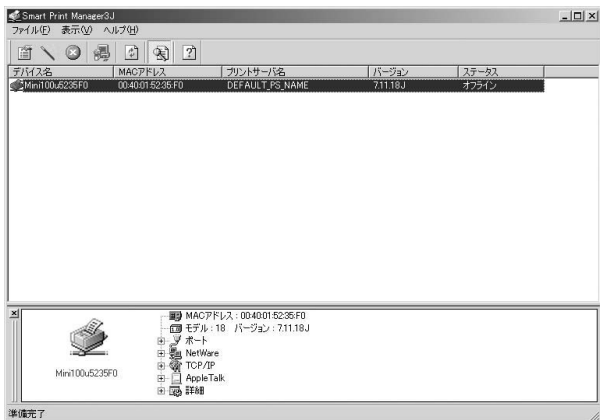
ここではSmart Print Manager3Jの起動とメインメニューについて説明します。

Smart Print Manager3Jの起動

1. 「スタート」メニューボタンをクリックして表示されるスタートメニューから「プログラム」「Smart Print Manager3J」を選択してください。



- Smart Print Manager3Jが起動し、メインメニュー画面が表示されます。自動的にネットワークと接続しているプリントサーバを検索し、一覧を表示します。



メインメニュー

メインメニューではネットワーク上の本製品の一覧が表示されます。

「デバイス名」

本製品に設定されている識別用のデバイス名です。デフォルトでは Mini100uxxxxxx(xxxxxxはMACアドレスの後半6桁)です。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレスです。

「プリントサーバ名」

本製品に設定されたNetWareで使用されるプリントサーバ名です。

「バージョン」

本製品のファームウェアバージョンです。

「ステータス」

プリンタのステータス状態を表示します。

メインメニュー下部の情報表示バーには一覧から選択した本製品の設定情報が表示されます。

アイコン

メインメニュー上部のアイコンをクリックすると下記の役割があります。



Properties (プロパティ)

プロパティはメインメニューの一覧から選択した本製品の詳細設定を行います。設定方法は次項の「設定」を参照してください。



Wizard (ウィザード)

ウィザードはTCP/IPやNetWareを手軽に設定することができます。ウィザードを使用するときはこのアイコンをクリックしてください。TCP/IPまたはNetWareの設定のいずれかを選択してください。ウィザードを使用することで各設定項目を順番に設定していきます。各項目の説明に関しましては次項の「設定」を参照してください。



Reset (リセット)

本製品の再起動をします。メインメニューの一覧から再起動したい本製品を選択して、Resetアイコンをクリックしてください。



Upgrade (アップグレード)

本製品のファームウェアをアップグレードするときに使用します。アップグレードは以下の手順の行ってください。

1. アップグレード用のバイナリファイル(mps13.bin)をSmart Print Manager3Jのインストール先のフォルダにコピーしておきます。(インストール時に特にインストール先の選択をしていない場合は“ C : ¥ Program Files ¥ Planex Print Server ”にインストールされています。)
2. メインメニューの一覧らアップグレードしたい本製品を選択して、Upgradeアイコンをクリックしてください。
3. 「アップグレード」ウィンドウが表示されますので、「ローカルアップグレード」を選択してください。
4. 「次へ」ボタンをクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。

注意

最新のファームウェア情報に関しましては弊社WEBページ上にてご確認ください。(<http://www.planex.co.jp>)



Refresh (更新)

ネットワークと接続している本製品の情報を更新します。アイコンをクリックするとネットワーク上の本製品を再検索します。



About (情報)

ご使用中のSmart Print Manager3Jのバージョン情報が表示されます。

3 ユーティリティによる設定

本製品の設定をユーティリティを使用して行う場合は以下の手順で行います。

1. メインメニューから設定を行いたい本製品を選択して、ツールバーのPropertiesアイコンをクリックしてください。Propertiesウィンドウが表示されます。



2. Propertiesウィンドウの各タブではそれぞれ以下の情報表示または設定が行えます。

一般



一般情報

ここでは本製品の基本的な情報が表示されます。

デバイス情報：

本製品の情報です。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレスが表示されます。

「バージョン」

本製品のファームウェアバージョンです。

「モデル」

本製品のモデル番号が表示されます。

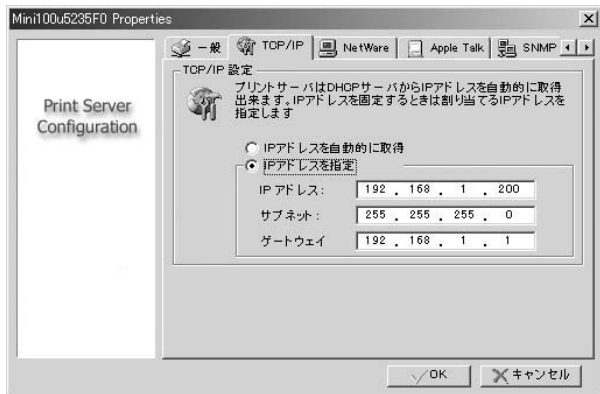
「プリントポート」

本製品のプリンタポート数です。

デバイス名：

本製品に設定されている識別用のデバイス名です。デフォルトではMini100uxxxxxx (xxxxxxはMACアドレスの後半6桁)です。

TCP/IP



TCP/IP 設定

ここでは本製品をTCP/IPを使用して使用するときの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得」

ネットワーク上にDHCPサーバがあり、DHCPサーバからIPアドレスを取得する場合にはこちらを選択します。

「IPアドレスを指定」

本製品に割り当てるIPアドレスを固定するときはこちらを選択します。通常はこちらを選択することを推奨します。

IPアドレス：

割り当てるIPアドレスを入力します。工場出荷時の設定は「192.168.1.200」です。

サブネットマスク：

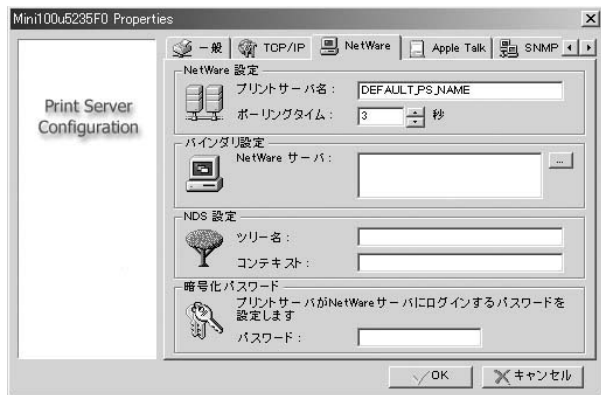
サブネットマスクを入力します。工場出荷時の設定は「255.255.255.0」です。

ゲートウェイ：

デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。工場出荷時の設定は「192.168.1.1」です。

設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動します。

NetWare



NetWare設定

ここではNetWareの設定を行います。

プリントサーバ名：

NetWare上で使用される本製品の識別名です。

ポーリングタイム：

本製品がNetWareサーバを検索する間隔です。3～29秒の範囲で設定できます。

バインダリ設定

ここではバインダリモードを使用して印刷する設定を行います。

NetWareサーバ：

使用するNetWareサーバを選択します。

NDS設定

ここではNDSを使用するときの設定を設定を行います。

ツリー名：

NDSのツリー名を設定します。

コンテキスト：

NDSのコンテキストを設定します。

暗号化パスワード

ここでは本製品がNetWareサーバにログインするパスワードを設定します。

パスワード：

NetWareサーバにログインするパスワードを設定します。

設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動します。

AppleTalk



AppleTalk設定

ここではAppleTalkの設定をします。

ゾーン名：

特定のゾーンに接続するときはゾーン名を入力します。

ポート名：

ポート名を入力します。通常は工場出荷時の設定を推奨します。

プリンタタイプ

本製品に接続しているプリンタについて設定します。

プリンタタイプ：

本製品と接続されているプリンタのモデルを設定します。

データフォーマット：

PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットを選択します。

設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動します。

SNMP



SNMP設定

ここではSNMPを使用して本製品を管理するための設定をします。

コンタクト：

管理者の情報を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

ロケーション：

本製品の設置場所を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

コミュニティ名：

本製品へのアクセス権を設定します。コミュニティは2個まで設定できます。コミュニティ名は任意の名称が設定できますが、同じコミュニティ名の端末からしかアクセスできません。コミュニティ名はアクセス権限がそれぞれ設定でき、「ReadOnly（読み込み専用）」または「Read/Write（読み書き可能）」から選択できます。

SNMPトラップ：

管理端末にトラップを送信させるときにはチェックをします。

認証トラップの送信：

認証トラップを使用するときにはチェックします。

トラップの送信先IPアドレス1、2：

トラップを送信する管理端末のIPアドレスを設定します。管理端末は2台まで設定できます。

設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動します。

詳細



設定

ここでは本製品で使用する機能を設定します。

NetWareのバイナリプリンティングを有効にする。 :
NetWareのバイナリプリンティングを使用するときはチェックを入れます。

NetWareのNDSプリンティングを有効にする。 :
NetWareのNDSプリンティングを使用するときはチェックを入れます。

LPD/LPRプリンティングを有効にする。 :
LPD/LPRプリンティングを使用するときはチェックを入れます。
通常はチェックを入れておいてください。

プリンタ

ここではご使用のプリンタの設定をします。

ファースト：

プリントサーバの転送速度を速くします。

ノーマル：

通常のプリントサーバの速度です。

スロー：

プリントサーバの速度を遅くします。

プリンタの速度にあわせて本製品の速度を設定します。プリンタの印刷速度が間に合わないときは速度を遅くします。

双方向通信：

プリンタの双方向通信をサポートする場合はチェックを入れます。

注意

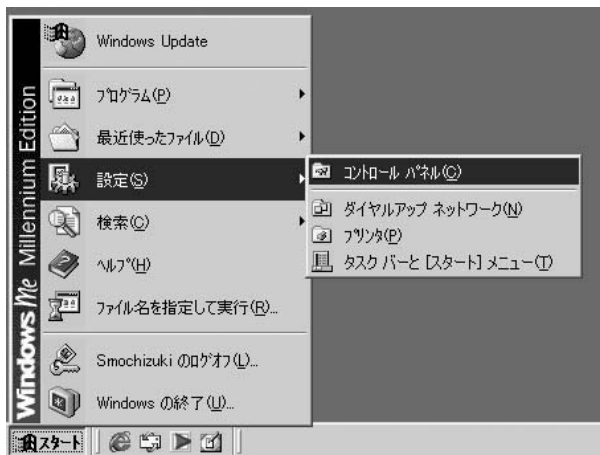
双方向通信を使用してもすべてのプリンタにおいて双方向通信が行えるとは限りません。

設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存され、本製品が再起動します。

4 アンインストール

Smart Print Manager3Jをコンピュータから削除するときは以下の手順で行ってください。

1. 「スタート」メニューボタンをクリックして表示されるスタートメニューから「設定」「コントロールパネル」を選択してください。WindowsXPでは「スタート」メニューボタンをクリックして表示されるスタートメニューが「コントロールパネル」を選択してください。



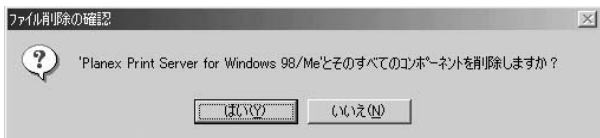
2. 「アプリケーションの追加と削除」または「プログラムの追加と削除」をダブルクリックしてください。



3. 「インストールと削除」タブのリストの中に“ Planex Print Server for Windows 98/Me ”または“ Planex Print Server for Windows 2000/XP ”を選択し、「追加と削除」をクリックしてください。



4. アンインストールの確認メッセージが表示されます。「はい(Y)」をクリックしてください。インストールされたソフトウェアのアンインストールが開始されます。



ウェブブラウザを使用した設定

本 製品はウェブブラウザによる設定をサポートしています。
Windows以外のOSをご利用の場合はウェブインターフェイスから設定を行います。

注意

Internet Explorer 4.0またはNetscape 4.0以上のブラウザを使用してください。

ブラウザを使用して本製品の設定を行う前に、Mini100uにIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合は「Smart Print Manager3J」のユーティリティを使用してIPアドレスを設定してください。工場出荷時の設定ではIPアドレスは192.168.1.200が割り当てられています。

1 ウェブブラウザからのアクセス

1. 本製品にアクセスするコンピュータのIPアドレスを設定します。工場出荷時の本製品を設定するときは、IPアドレスを192.168.1.1～199、201～254の間で設定してください。サブネットマスクは255.255.255.0に設定してください。

2. コンピュータのウェブブラウザを起動します。ウェブブラウザの「アドレス」または「場所」に本製品のIPアドレスを入力してください。エンターキーを押してください。



4

⚠ 注意

工場出荷時の本製品のIPアドレスは192.168.1.200、サブネットマスクは255.255.255.0に設定されています。

3. 本製品の設定画面が表示されます。



2 設定画面

本製品の設定画面は右側のメニュー画面と左側の設定画面で構成されています。メニュー画面から設定したい項目をクリックすると設定画面が切り替わります。

ステータス

ステータスでは、本製品の設定情報及び状態が表示されます。

システム

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「システム」をクリックしてください。システムのステータスが表示されます。

システム：

デバイス名：	Mini100u5235F0
管理者情報：	
設置場所：	
稼働時間：	0:00:12
バージョン：	7.11.18J
Node ID：	

「デバイス名」

本製品のデバイス名として設定された名前が表示されます。

「管理者情報」

本製品に管理者情報として設定し情報が表示されます。

「設置場所」

本製品が設置場所として設定された情報が表示されます。

「稼動時間」

本製品が稼動している時間が表示されます。電源を接続してからまたは再起動してから経過した時間です。

「バージョン」

プリントサーバのファームウェアバージョンが表示されます。

「Node ID」

プリントサーバのMACアドレスが表示されます。

プリンタ

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「プリンタ」をクリックしてください。プリンタのステータスが表示されます。

プリンタ：

製造元：	
プリンタ モデル：	
コマンド セット：	
ステータス：	切断

「製造元」

プリンタの製造元の会社名が表示されます。

「プリンタモデル」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます

「コマンドセット」

プリンタのコマンドセットが表示されます。

「ステータス」

プリンタの状態が表示されます。

ネットワーク

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「ネットワーク」をクリックしてください。ネットワークのステータスが表示されます。

ネットワーク：

プリントサーバ名：	DEFAULT_PS_NAME
ポーリング時間：	3 seconds

NDSモード：無効	
ツリー名：	
コンテキスト：	
接続状況：	切断中

バインダリーモード：無効	
ファイルサーバ名：	DEFAULT_FS_NAME
接続状況：	切断中

「プリントサーバ名」

本製品に設定されたNetWareで使用するプリントサーバ名が表示されます。

「ポーリング時間」

NetWareサーバへのアクセス間隔が表示されます。

「NDSモード」

NetWareのNDSモードの情報が表示されます。

「バインダリーモード」

NetWareのバインダリーモードの情報が表示されます。

TCP/IP ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「TCP/IP」をクリックしてください。TCP/IPのステータスが表示されます。

TCP/IP :

DHCP/BOOTP :	オフ
IPアドレス :	192.168.1.200
サブネットマスク :	255.255.255.0
ゲートウェイ :	192.168.1.1

4

ウェブブラウザを使用した設定

「DHCP/BOOTP」

DHCP/BOOTPのステータスが表示されます。

「IPアドレス」

本製品に設定されているIPアドレスが表示されます。

「サブネットマスク」

本製品に設定されているサブネットマスクが表示されます。

「ゲートウェイ」

本製品に設定されているゲートウェイアドレスが表示されます。

SNMP ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「SNMP」をクリックしてください。SNMPのステータスが表示されます。

SNMP :

SNMP コミュニティーズ :	
コミュニティ 1 :	public, 読み取り専用
コミュニティ 2 :	public, 読み取り専用

SNMP トラップ : 無効	
認証トラップ :	無効
トラップ 1 IP :	0.0.0.0
トラップ 2 IP :	0.0.0.0

「SNMPコミュニティーズ」

本製品に設定されているSNMPコミュニティ名が表示されます。本製品のメッセージをコントロールできるコミュニティ名は二つあります。

「SNMPトラップ」

プリントサーバに設定されているSNMPトラップが表示されます。

アップルトークステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「アップルトーク」をクリックしてください。アップルトークのステータスが表示されます。

アップルトーク:

ゾーン名:	*
セレクター名:	ATALK_PS-5235F0-1
プリンタタイプ:	LaserWriter
データフォーマット:	TBCP

4

ウェブブラウザを使用した設定

「ゾーン名」

ゾーン名が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は * が表示されます。

「セレクター名」

ATALK_PS-xxxxxx-1という形で表示されます。xxxxxx にはプリントサーバのMACアドレスの下6桁が入ります。

「プリンタタイプ」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

「データフォーマット」

プリントサーバに設定されているデータのフォーマットが表示されます。PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットのいずれかが表示されます。

セットアップメニュー

セットアップメニューでは、本製品の設定を行うことができます。管理者はプリントサーバのセットアップメニューを使用してシステム、プリンタ、ネットワーク、TCP/IP、SNMP、アップルトークの設定を行うことができます。

システムセットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「システム」をクリックしてください。システムの設定画面が表示されます。

システム：

デバイス名：	Mini100u5235F
管理者情報：	<input type="text"/>
設置場所：	<input type="text"/>

セットアップ パスワード：	<input type="text"/>
コンファーム パスワード：	<input type="text"/>

「デバイス名」

プリントサーバのデバイス名を表示します。

「管理者情報」

管理者の情報を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

「設置場所」

本製品の設置場所を設定します。管理上分かりやすい値を入力する事を推奨します。

「セットアップパスワード」

本製品にアクセスする為のパスワードを設定することができます。

「コンファームパスワード」

パスワードの確認用です。「セットアップパスワード」で入力したパスワードを再度入力してください。同じパスワードを入力しない場合はパスワードが設定されません。

4

ウェブブラウザを使用した設定

セットアップパスワードを設定した後は、ステータスメニュー以外の項目へアクセスすることはできません。

ステータスメニュー以外の項目へアクセスした場合は、認証ウィンドウが表示されます。



「ユーザー名」

ログインユーザー名には「admin」を使用してください。

「パスワード」

工場出荷時の設定には、パスワードは設定されていません。「セットアップパスワード」が設定されたあとは設定したパスワードを使用してください。

4

ウェブブラウザを使用した設定

ネットワークセットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「ネットワーク」をクリックしてください。ネットワークの設定画面が表示されます。

ネットワーク :

プリントサーバ名 :	DEFAULT_PS_NAME
ポーリング時間 (3 - 29) :	3 秒。
暗号化 パスワード :	<input type="text"/>

NDS モード :	無効 ▾
ツリー名 :	<input type="text"/>
コンテキスト :	<input type="text"/>

バインダリー モード :	無効 ▾
ファイルサーバ名 :	ファイル サーバ がありません !

「本製品名」

NetWare上で使用する本製品の名前を設定します。

「ポーリング時間」

本製品がNetWareサーバを検索する間隔を設定します。3～29秒の範囲で設定できます。

「暗号化パスワード」

本製品がNetWareサーバにログインするパスワードの設定をします。

「NDSモード」

NDS環境をセットアップする場合は、NDSモードを「有効」に設定してください。

「バインダリーモード」

バインダリー環境をセットアップする場合は、バインダリーモードを「有効」に設定してください。

TCP/IP ステータス

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「TCP/IP」をクリックしてください。TCP/IPの設定画面が表示されます。

TCP/IP :

<input type="radio"/>	DHCP/BOOTPを使用し、IPアドレスを取得
<input checked="" type="radio"/>	IPを指定 :
IPアドレス :	192.168.1.200
サブネットマスク :	255.255.255.0
ゲートウェイ :	192.168.1.1

「DHCP/BOOTPを使用し、IPアドレスを取得」

ネットワークにDHCPサーバがあり、DHCPサーバから与えられたIPを使用する場合はこの項目をチェックしてください。

「IPを指定」

IPアドレスを手動設定する場合はこの項目をチェックしてください。
通常はこちらを選択することを推奨します。

「IPアドレス」

本製品に割り当てるIPアドレスを設定します。工場出荷時の設定は「192.168.1.200」です。

「サブネットマスク」

本製品のサブネットマスクを設定します。工場出荷時の設定は「255.255.255.0」です。

「ゲートウェイ」

デフォルトゲートウェイのIPアドレスを設定します。工場出荷時の設定は「192.168.1.1」です。

SNMP セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「SNMP」をクリックしてください。SNMPの設定画面が表示されます。

SNMP :

SNMP コミュニティーズ :	
HP WebJetAdmin :	無効 ▼
コミュニティ 1 :	public 読み取り専用 ▼
コミュニティ 2 :	public 読み取り専用 ▼

SNMP トラップ :	
無効 ▼	
認証トラップ :	無効 ▼
トラップ 1 IP :	0.0.0.0
トラップ 2 IP :	0.0.0.0

「HP WebJetAdmin」

HP WebJetAdminを使用して本製品を管理するか設定します。

「SNMPコミュニティーズ」

本製品にSNMPを使用してアクセスする為のコミュニティ名を設定します。工場出荷時の設定は「public、読み取り専用」です。本製品はコミュニティネームを2つまで設定できます。

「SNMPトラップ」

管理端末にトラップを送信させるときには「有効」に設定します。

認証トラップ：

認証トラップを使用するときには有効に「設定」します。

トラップIP：

トラップを送信する管理端末のIPアドレスを設定します。管理端末は2台まで設定できます。

4

アップルトークセットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「アップルトーク」をクリックしてください。アップルトークの設定画面が表示されます。

アップルトーク：

ゾーン名：	<input type="text"/>
ポート名：	ATALK_PS
プリンタタイプ：	LaserWriter
データフォーマット：	TBCP ▾

「ゾーン名」

本製品を一つのグループに属する場合は、名前を入力してください。ネットワークにゾーンが存在しない場合は、「ステータスメニュー」の「アップルトーク、ゾーン名」に*印が表示されます。

「ポート名」

識別用のポート名を設定します。通常は工場出荷時の設定を推奨します。

「プリンタタイプ」

本製品と接続されているプリンタのモデルを設定できます。

「データフォーマット」

PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットから選択します。

ロードデフォルト

本製品を工場出荷時の設定に戻すときにクリックします。確認のメッセージが表示されますので工場出荷時の設定に戻すときは「はい」をクリックしてください。

リセット

本製品を再起動するときにクリックします。確認のメッセージが表示されますので再起動するときは「はい」をクリックしてください。

コンピュータの設定


本 製品はWindows 98/98SecondEdition/Me、Windows 2000/XP、MacOS、Linuxからの印刷に対応しており、さまざまなネットワーク環境での使用が可能です。ここでは標準的な4種類のネットワーク環境について、本製品のインストール概要を例をあげて説明します。


1 Windows 98/98SecondEdition/Me

プロトコルのインストール


本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。

 クライアント

 アダプタ

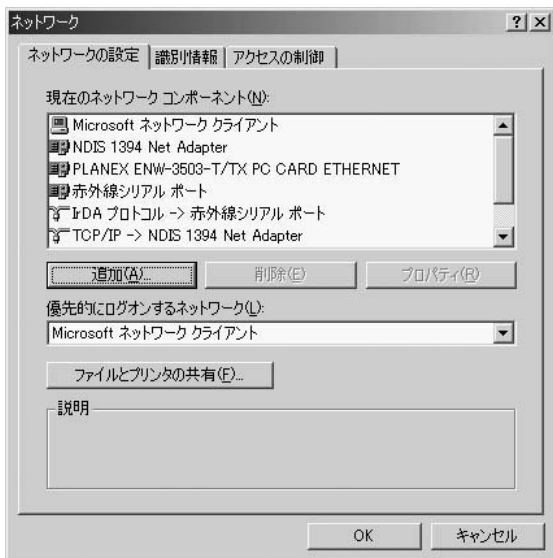
 プロトコル

 サービス

5

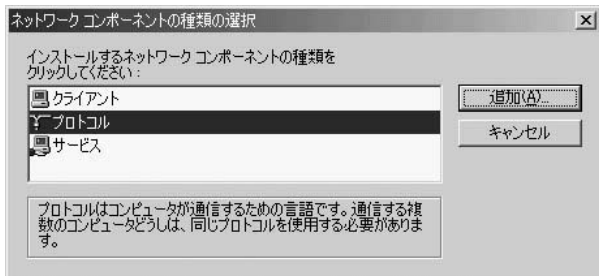
コンピュータの設定

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

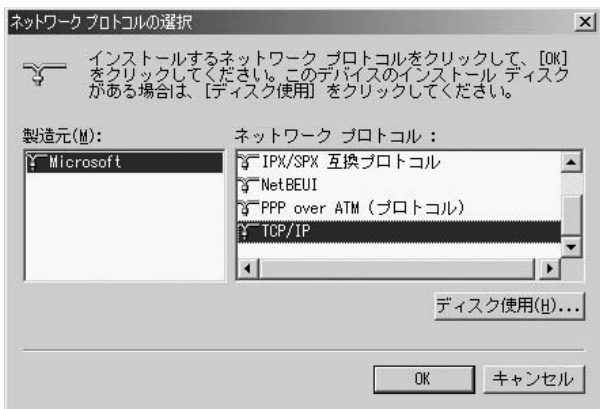


「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順で「TCP/IP」プロトコルを追加してください。すでに「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

3. [追加]ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。

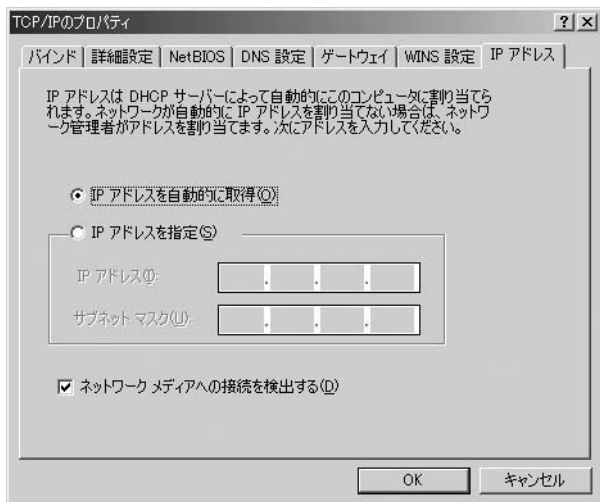


4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。



5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。

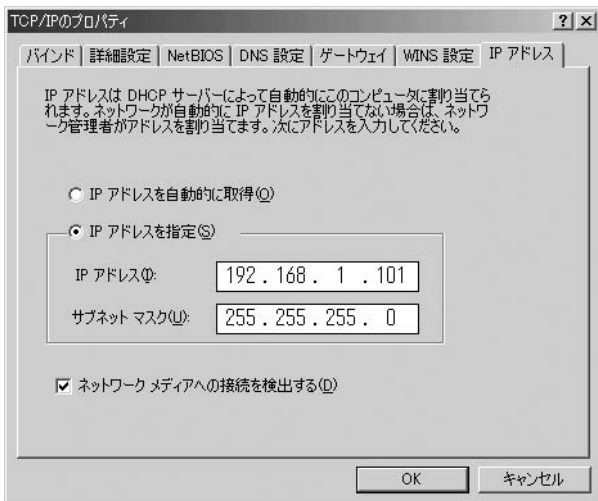
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



▲ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。



⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1～254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

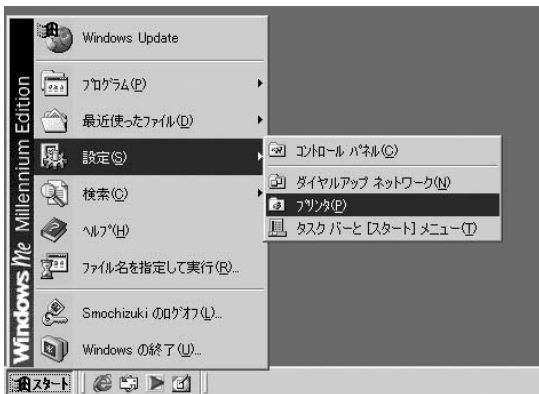
9. IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。
10. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK]ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

プリンタの設定

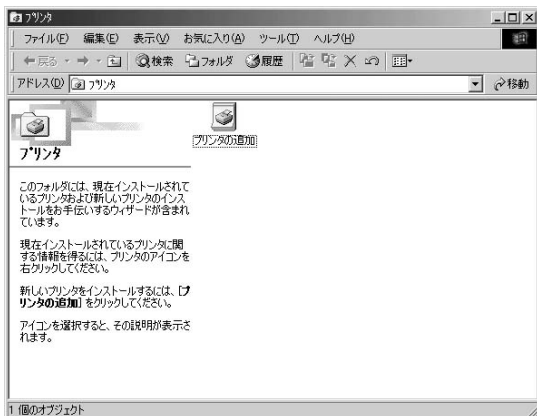
本製品はWindows 98/98SecondEdition/Meからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

1. 「第3章 1.」の手順でコンピュータに「Planex PS Port」をインストールしておきます。

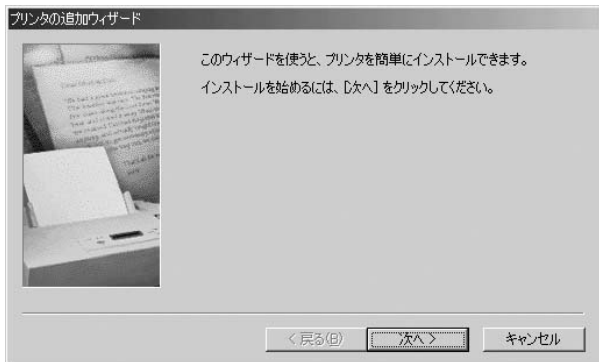
2. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を選択してください。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



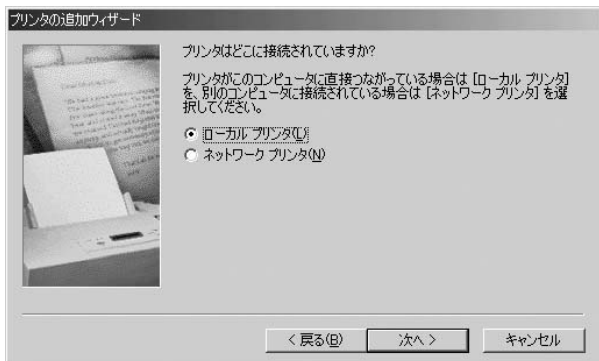
3. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。



4. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



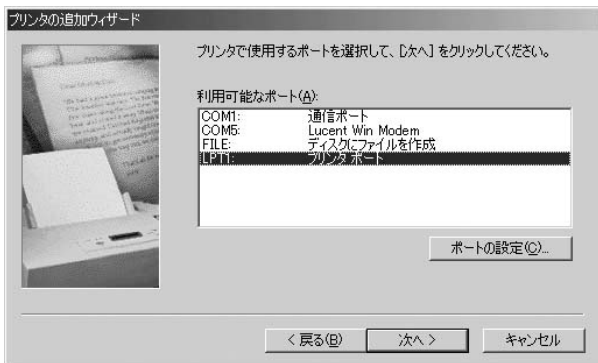
5. プリンタの接続先の確認画面が表示されますので「ローカルプリンタ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



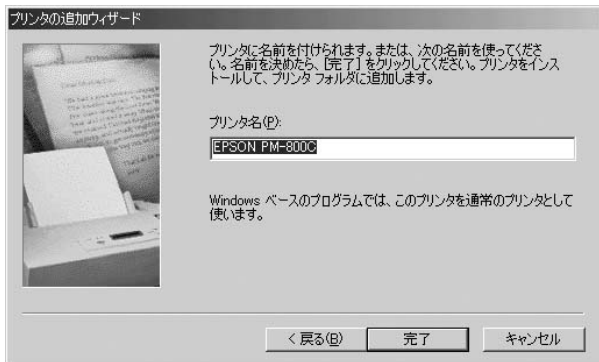
6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考に、ご使用のプリンタの製造元とモデルをリストの中から選択して「次へ」ボタンをクリックしてください



7. 「利用できるポート」の選択画面で“ LPT1 : ”をリストの中から選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



8. プリンタ名を変更したい場合は、新しいプリンタ名を入力し「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. プリンタ設定が終了した後は、新しく作成されたプリンタアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されます。作成されたプリンタアイコンをダブルクリックしてください。



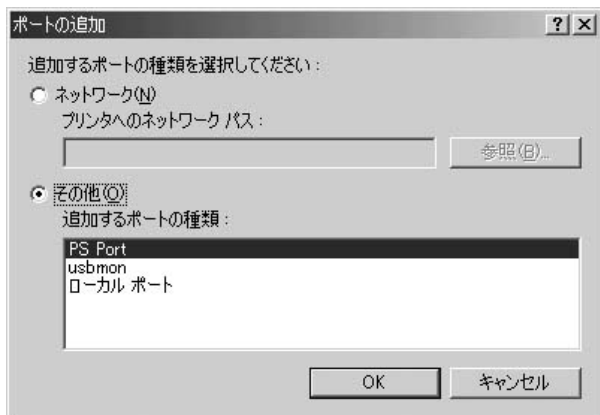
10. “プリンタ”ウィンドウから「プリンタ」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。「“プリンタ”のプロパティ」ウィンドウが表示されます。



11. 「プリンタ」のプロパティ」ウィンドウが表示されましたら「詳細」タブをクリックしてください。その後「ポートの追加」をクリックしてください。



12. 「ポートの追加」ウィンドウで「その他」を選択してください。
「追加するポートの種類」のリストから「PS Port」を選択して
「OK」ボタンをクリックしてください。



13. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。ご使用になるプロトコルタブを選択してください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。
- 「PID」の欄に書かれているのはポート番号です。使用されるプリンタと接続されているポート番号を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



* ここではTCP/IPを例として設定しています。

14. 「プリンタ」のプロパティウィンドウへ戻りましたら、「印刷先のポート」の項目に書かれているポートを確認してください。



2 Windows 2000/XP

Windows 2000プロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

1. [マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開きます。
2. [ネットワークとダイヤルアップ接続] を開き、[ローカルエリア接続] を開きます。[プロパティ] ボタンをクリックします。
3. [ローカルエリア接続のプロパティ] が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント



プロトコル

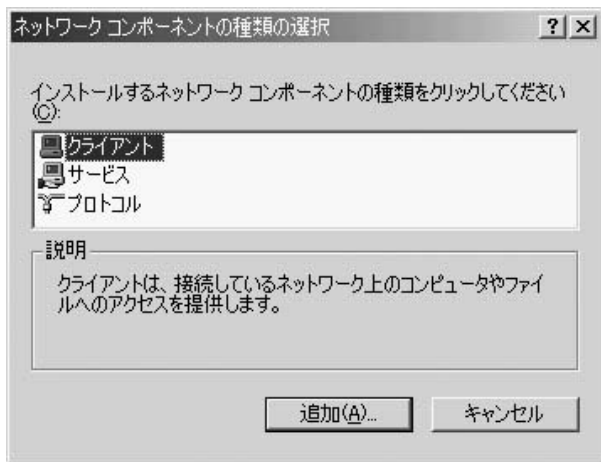


サービス

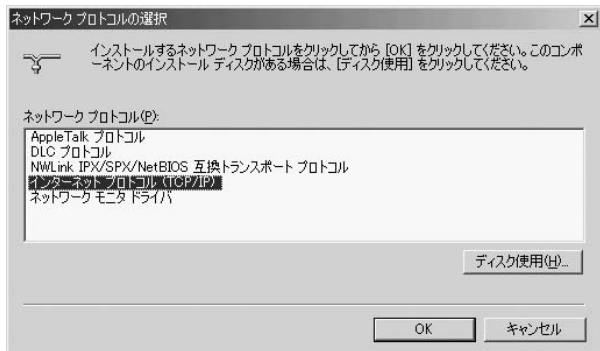
コンポーネントの中に「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が入っている場合は、6.に進んでください。



4. [インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



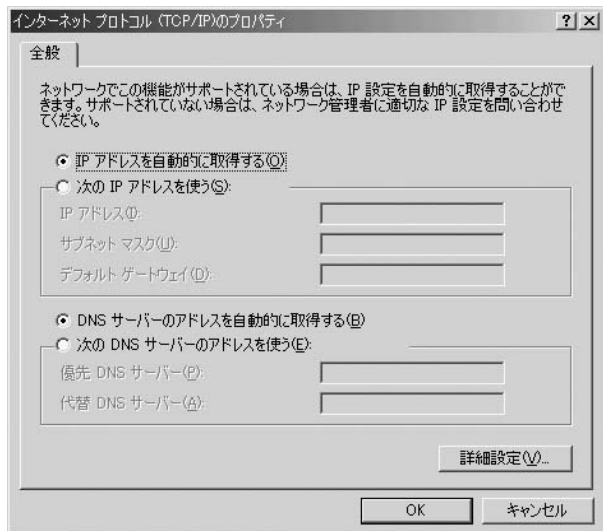
5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックして [OK] ボタンをクリックしてください。



ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

- TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックしてください。
- 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



▲ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。

インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(O): 192 168 1 101

サブネット マスク(U): 255 255 255 0

デフォルト ゲートウェイ(D):

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

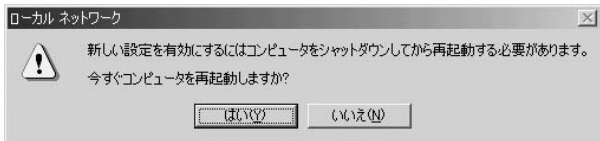
詳細設定(V)...

OK キャンセル

注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1~254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

9. IPアドレスの設定が終わったら [OK] ボタンをクリックし「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で [OK] ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



Windows XPプロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。ここでは現在一般的に使用されているTCP/IPプロトコルについて説明します。

1. [スタート]をクリックし、スタートメニューをポップアップさせます。スタートメニュー内の、[接続]から[すべての接続の表示]を選択してください。



2. 「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。現在ネットワークに接続されている「ローカルエリア接続」をダブルクリックしてください。



3. [ローカルエリア接続の状態]が表示されます。[プロパティ]ボタンをクリックしてください。[ローカルエリア接続のプロパティ]が表示されます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント



プロトコル

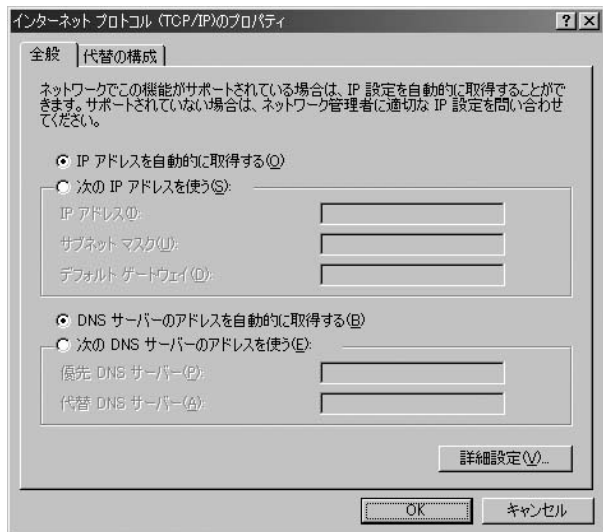


サービス

コンポーネントの中の「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェック.00マークが入っていない場合は、チェックマークを入れます。



4. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックしてください。
5. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



6. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。本製品には工場出荷時の設定で「192.168.1.200」が割り当てられていますので、コンピュータに「192.168.1.1～199、201～254」の中からIPアドレスを割り当てます。



注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。また、サブネットマスクは通信可能な範囲を決めます。サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合は、「xxx.xxx.xxx.1～254」の間の機器同士で通信可能ですのでこの範囲内で任意に固有のアドレスが設定できます。

7. IPアドレスの設定が終わったら [OK] ボタンをクリックし「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で [OK] ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。

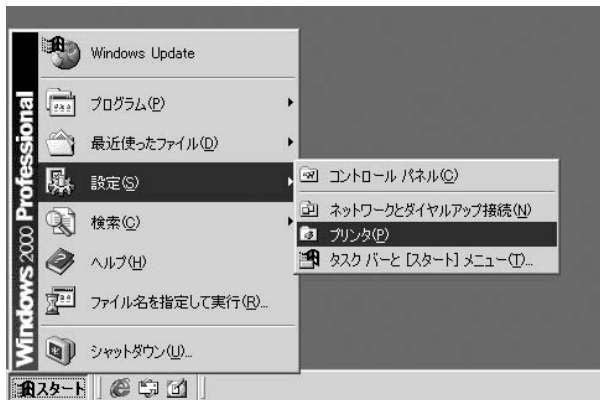
Windows 2000/XP プリンタの設定 (TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI 共通)

本製品はWindows 2000からの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

プリンタの設定 (TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI 共通)

ここではTCP/IPを例として設定しています。基本的な設定はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通です。

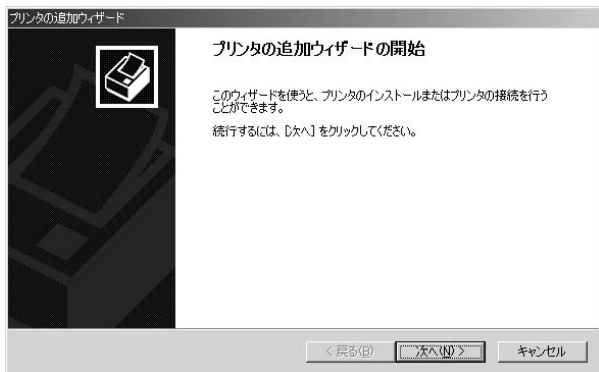
1. Windows2000をご使用のときは「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を選択してください。WindowsXPをご使用のときは「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」を選択してください。



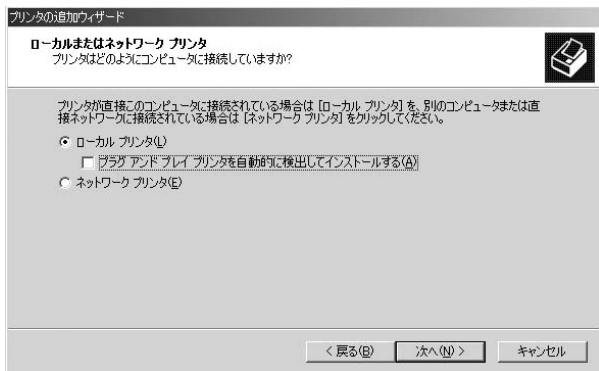
2. 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



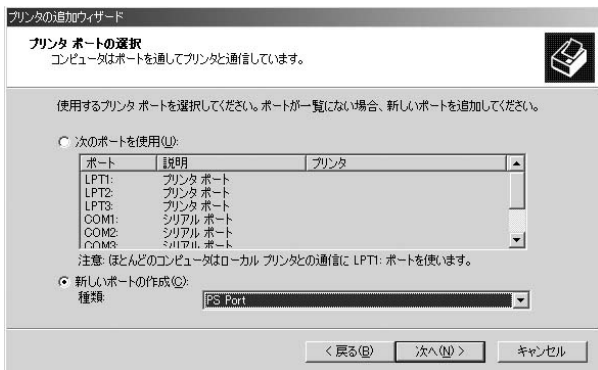
3. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「PS Port」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



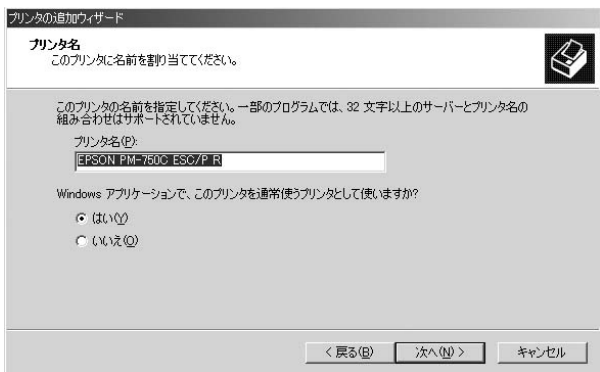
6. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。ご使用されるプロトコルタブを選択してください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。「PID」の欄に書かれているのはポート番号です。ご使用されるプリンタと接続されているポート番号を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



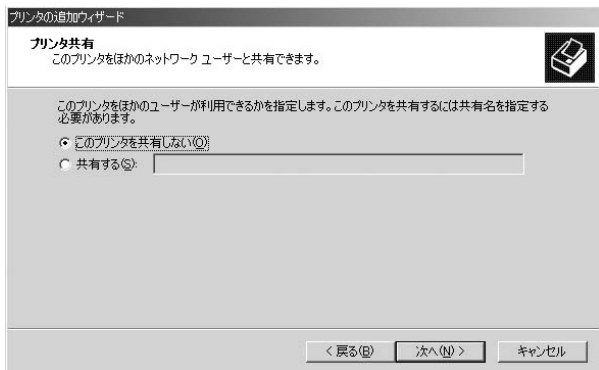
7. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



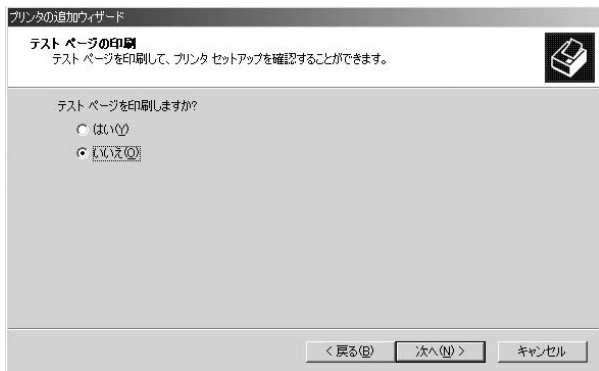
8. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



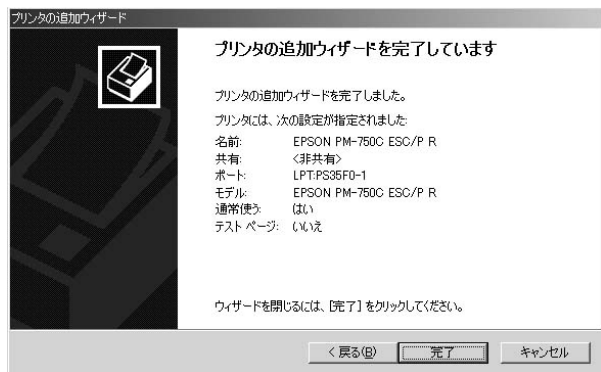
9. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



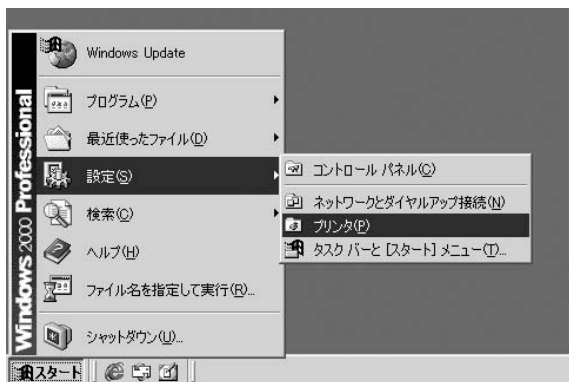
「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



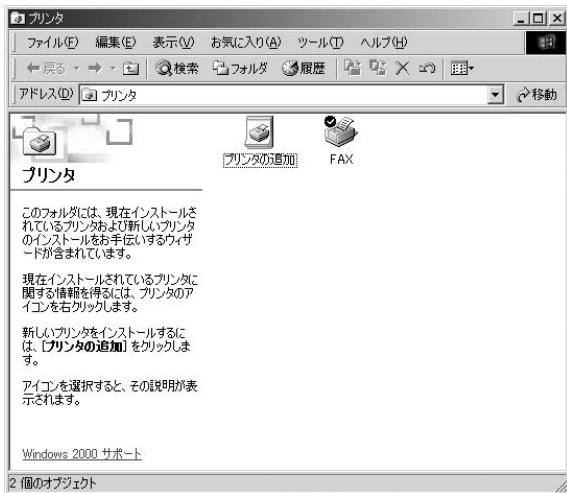
プリンタの設定 (TCP/IP ポート印刷)

ここではTCP/IP ポートの設定を説明します。LPRポートを使用して印刷をしない場合は「プリンタの設定 (TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)」を参考に設定してください。

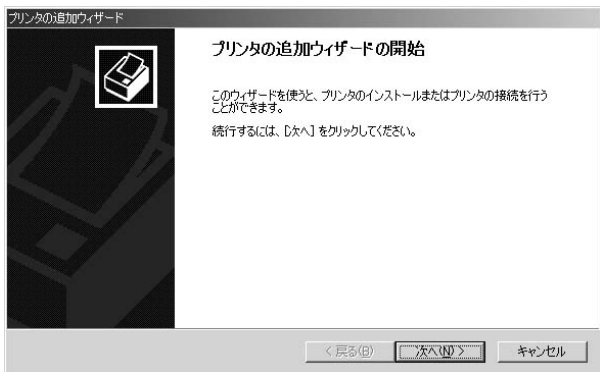
1. Windows2000をご使用のときは「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を選択してください。WindowsXPをご使用のときは「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」を選択してください。



2. 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



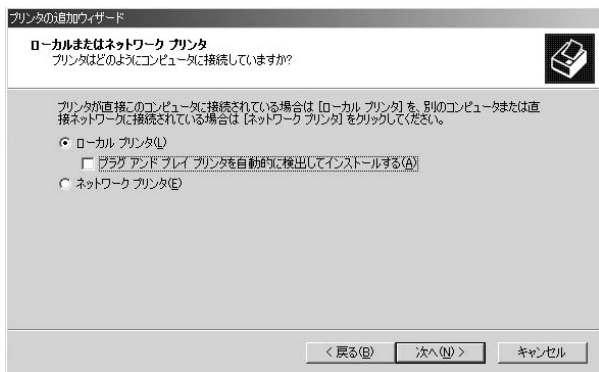
3. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。
「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。
「次へ」ボタンをクリックしてください。



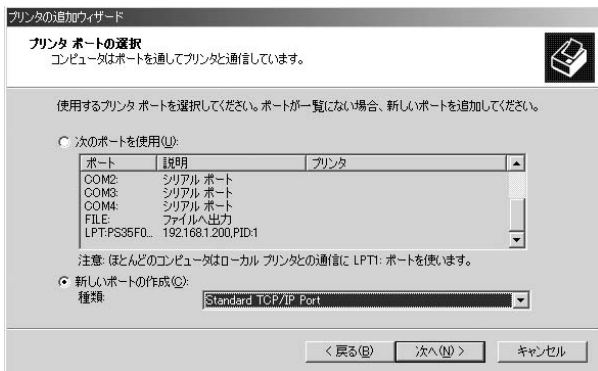
5

コンピュータの設定

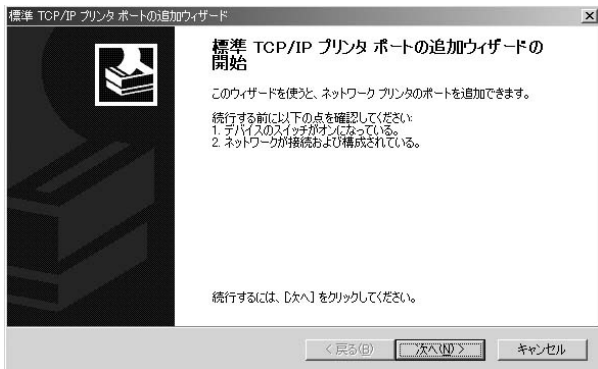
4. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



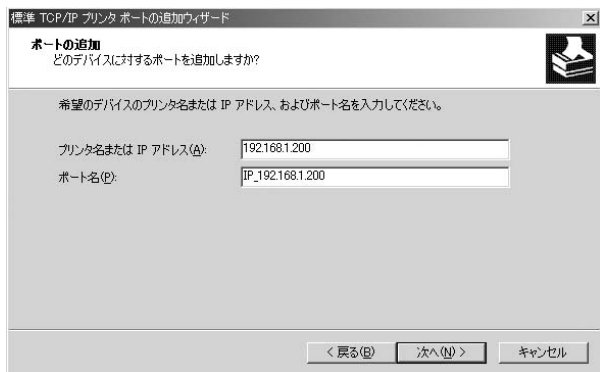
5. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「Standard TCP/IP Port」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



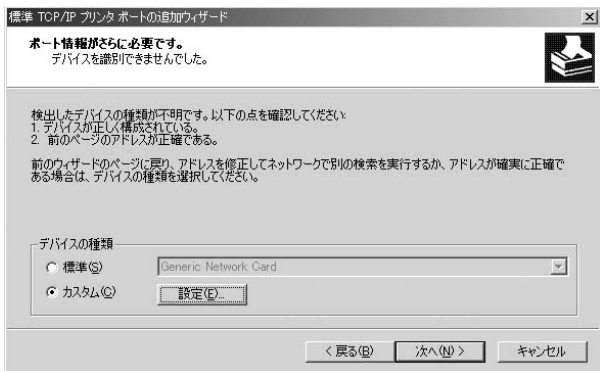
6. 「標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード」が起動します。
[次へ] ボタンをクリックしてください。



7. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。「プリンタ名またはIPアドレス」に本製品に設定してあるIPアドレスを入力してください。「ポート名」は自動的に入力されますので、そのままにしておいてください。[次へ] ボタンをクリックしてください。



8. 「ポート情報がさらに必要です。」ウィンドウが表示されます。「デバイスの種類」から「カスタム」を選択して、[設定] ボタンをクリックしてください。



9. 「標準TCP/IP ポートモニタの構成」ウィンドウが表示されます。「プロトコル」の設定を「LPR」にしてください。キュー名には「lp1」と入力してください。[OK] ボタンをクリックしてください。

標準 TCP/IP ポートモニタの構成

ポートの設定

ポート名(P): IP_192.168.1.200

プリンタ名または IP アドレス(A): 192.168.1.200

プロトコル

Raw(R) LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q): lp1

LPR バイト カウントを有効にする(B)

SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス
インデックス(I): 1

OK キャンセル

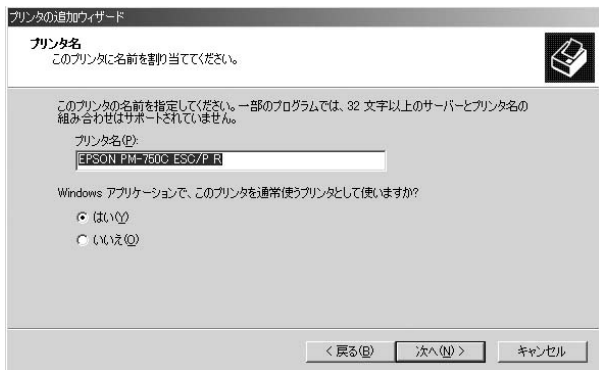
10. 「ポート情報がさらに必要です。」ウィンドウに戻りますので、[次へ] ボタンをクリックしてください。「標準TCP/IP プリントポートの追加ウィザードの完了」ウィンドウが表示されます。[完了] ボタンをクリックしてください。



11. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



12. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

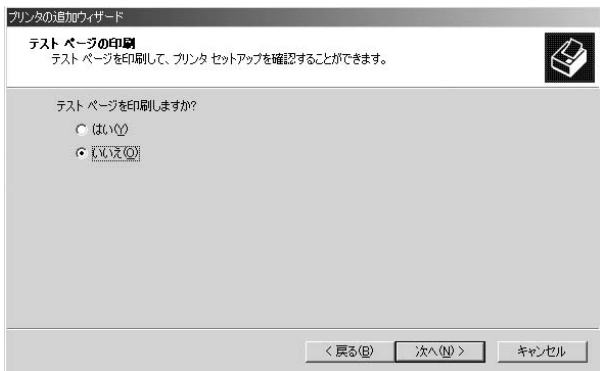


13. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

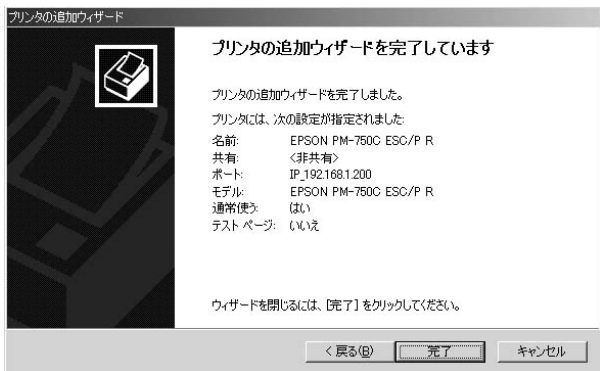


(82.BMP)

14. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



15. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



3 MacOS

AppleTalkネットワークプロトコルは、Mac OSバージョン8.0以上を使用したコンピュータ上で使用されます。AppleTalk は標準のイーサネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で使用できるほか、より低速の専用プロトコル[LocalTalk トランスポート]でも使うことができます。

注意

Mini100uのネットワーク印刷は、PostScriptプリンタのみ対応可能です。PostScript以外のプリンタはMini100uからの印刷には対応できません。グラフィックデータなどのバイナリ - データ出力時には、本製品のAppleTalk設定で、「Data Format」を「TBCP」または「BCP」に設定してください。

備考

プリントサーバ上のポートに接続されているプリンタの「セレクト」名は、そのポート名と同じになります。AppleTalkでの印刷を行う場合は、AppleTalkを使用しているネットワーク全範囲内で、他のプリンタが同じポート名を使用していないことを確認してください。

プリントサーバをAppleTalk用にセットアップ

AppleTalkでの印刷用にプリントサーバをセットアップするには、以下の設定を行ってください。プリントサーバに接続されているPostScript プリントラを選択する方法は、使用中のプリントドライバのバージョンにより若干異なります。以下に挙げる方法では、Laser Writer 8プリントドライバの使用を想定しています。

プリントサーバに接続されているプリンタをMacOS ワークステーションのデフォルトプリンタに設定するには、以下の設定を行ってください。

1. 「Apple」メニューから「セレクト」を選択し、セレクトを開いてください。
2. 右側の画面で、LaserWriter 8 アイコンを選択してください。また、AppleTalk が「使用」に設定されていることを確認してください。
3. ネットワーク上のすべてのPostScript プリントラが「PostScript プリントラの選択」にリスト表示されます。表示されている名前の最後がポート番号になります。ポート2 に接続されたプリンタに出力したい場合は、最後に「2」のついたプリンタ名をクリックして「設定」ボタンをクリックしてください。
4. このプリンタをまだデフォルトプリンタとして設定していない場合、コンピュータは「プリンタ記述」(PPD)ファイルを確認してきます。使用中のプリンタ用のプリンタ記述ファイルを選択してください。リスト上で使用中のプリンタが見つからない場合は、「一般設定を使用」をクリックして「一般設定」を使用してください。今後この設定を使用される場合は、「セレクト」ウィンドウ内の「再設定」ボタンをクリックしてください。
5. これで選択されたプリンタがコンピュータのデフォルトのプリンタになりました。現在何かアプリケーションを開いている場合は、その中の「ページ設定」を選択する必要があります。

4 Linux

本製品はSlackWareやRedHat等の任意のLinux環境で使用することが出来ます。基本的にLinuxの印刷システムはBSDのシステムに基づきます。Linuxのディストリビューションごとにプリンタの設定方法がわずかながら違います。ここでは現在の代表的にディストリビューションのRedHatLinux7.2以降のX-Window環境での使用方法について説明します。

1. Linuxシステム上で本製品を使用するときはTCP/IPプロトコルを使用します。ご使用のLinuxシステムのIPアドレスを設定して、本製品と通信できるように設定してください。
2. ルート権限でLinuxにログインし、X-Windowを起動してください。
3. 「ここからスタート」アイコンをダブルクリックして開いてください。「システムの設定」アイコンをダブルクリックして開き、「プリンタ設定」アイコンをダブルクリックしてください。「Printconf-ui」が起動します。
4. 「printconf-ui」から[新規]アイコンをクリックしてください。「新規プリンタの追加」ウィンドウが表示されますので、[次へ]ボタンをクリックしてください。
5. 「プリンタ名とタイプの設定」ウィンドウが表示されます。「プリンタ名」には任意の名前を入力してください。「プリンタタイプ」からは「UNIXプリンタ」を選択してください。[次へ]ボタンをクリックしてください。
6. 「UNIXプリンタの設定」ウィンドウが表示されます。「サーバ」には本製品に割り当てたIPアドレスを入力してください。「プリンタ」には「lpt」と入力してください。[次へ]ボタンをクリックしてください。

5

コンピュータの設定

7. 「プリンタドライバの選択」ウィンドウが表示されます。ご使用のプリンタのドライバを選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

「完了、新規プリンタの作成」ウィンドウが表示されます。[完了] ボタンをクリックしてください。

5

コンピュータの設定

Mini100uの追加機能

本 製品、Mini100uは、通常機能の他にいくつかの追加機能が装備されています。本章では、追加された機能の概略について説明します。

1 IPP (Internet Printing Protocol)

本製品はIPPをサポートしています。IPPはインターネットを経由したプリントを実行するための最新のプロトコルです。WindowsPCからプリンタへのインターネット経由で出力することができ、イントラ・インターネット上のプリンタでジョブを処理することによりネットワーク上のプリンタ管理を容易にします。インターネットプリンティングにはさまざまな活用方法がありますがFAXの代用としても注目されています。例えば地方、海外支店のプリンタをFAXとして兼用または代用することにより、より鮮明な文書や画像を送ることが出来るだけでなく、インターネットを経由していることで大幅な通信費の削減を可能にします。

6

Mini100uの追加機能

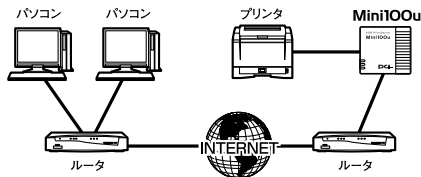


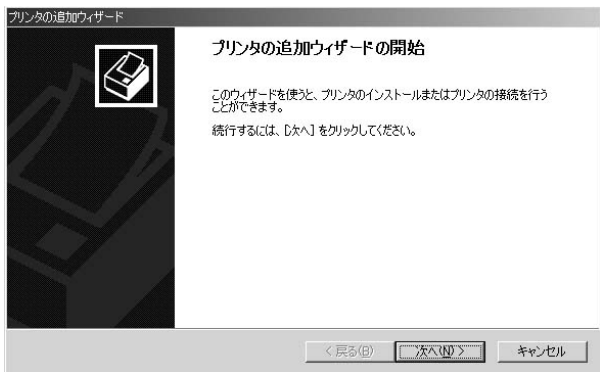
図6-1 Mini100uを使ったインターネット経由での出力

注意

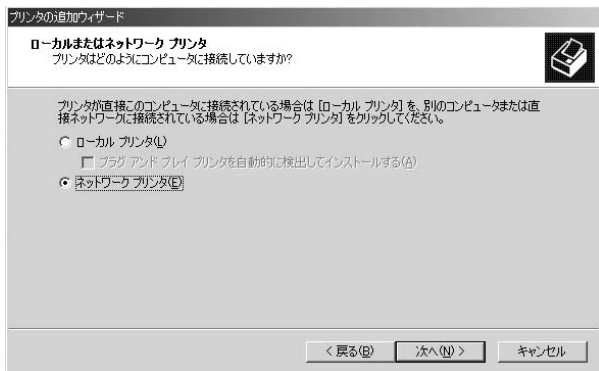
IPPはWindows 2000/XPでのみ標準で実装されています。

Firewallが設置されているネットワークでは、送信されてくるIPPプリントリクエストが“アクセス許可”となるようFireWallを設定してください。

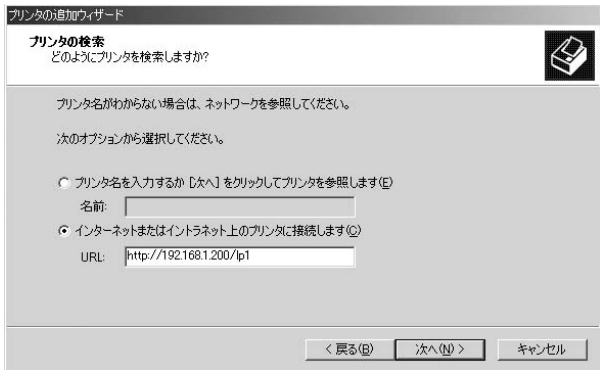
1. Windows 2000をご使用のときは「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を選択してください。Windows XPをご使用のときは「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」を選択してください。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



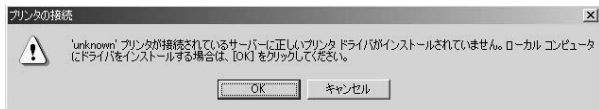
3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ネットワークプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 「プリンタの検索」ウィンドウが表示されます。「インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続」の項目をチェックしてください。チェックしたあと「URL：」の項目にMini100uに設定したIPアドレスとプリンタに接続してあるプリントサーバのポート番号を入力してください。入力形式は「http://xxx.xxx.xxx.xxx/lp1(xxxはIPアドレス)」になります。「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「プリンタの接続」ウィンドウが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。




6. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



7. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

プリンタの追加ウィザード

プリンタ名
このプリンタに名前を割り当ててください。



このプリンタの名前を指定してください。一部のプログラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の組み合わせはサポートされていません。

プリンタ名 (P):

Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?

はい(Y)


いいえ(N)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

プリンタの追加ウィザード

プリンタ共有
このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。



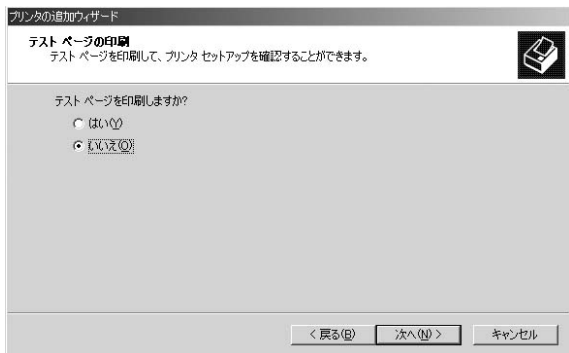
このプリンタをほかのユーザーが利用できるように指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する必要があります。

このプリンタを共有しない(N)

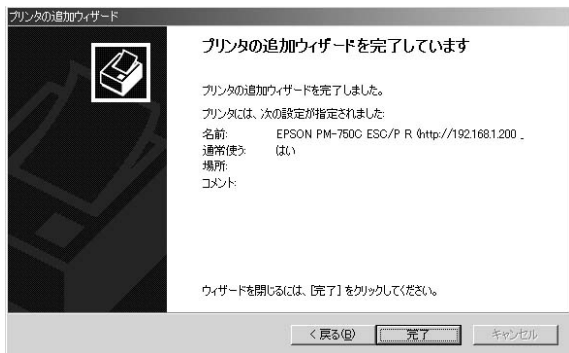
共有する(S):

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

9. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



10. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



2 HP Web JetAdmin

HP Web JetAdminはウェブブラウザを使用してプリントサーバと接続されているプリント機器のステータス、修正、管理することができます。

HP Web JetAdminはWindows NT/2000、HP-UX、Solarisで動作し、IE 4.0かNetscape 4.0以上のブラウザバージョンを使用してください。HP Web JetAdmin製品情報はHP Customer Care Online (<http://japan.support.hp.com/support/WebJetAdminSoftware/>)へアクセスしてください。ホストサーバにHP Web JetAdminをインストールすると、ネットワーク上の全てのクライアントから、Webブラウザを利用してHP Web JetAdminのホストへアクセスできるようになります。

HP Web JetAdminのインストール

HP Web JetAdminをインストールする前に、管理者権限があるか、あるいはルートでログインが行えるか確認してください。

1. HP Customer Care Online(<http://japan.support.hp.com/support/WebJetAdminSoftware/>)へアクセスし、インストレーションファイルをダウンロードしてください。
2. Windows NT/2000にインストールする場合は管理者権限でUNIX系OSの場合はルートでログインし、インストールを行ってください。

注意

ダウンロード及びインストールの手順についてはウェブ画面あるいはマニュアル(.pdfファイル)をお読みください。

トラブルシューティング

Q.印刷できるプリンタの種類は？

A. プリントサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。従って「双方向パラレルポート」で動作させることが必須なプリンタ(「Windows Printing System」仕様のプリンタ等)の場合、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うようなプリンタも使用できないことがあります。また、上記の理由からインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

Q.EPSONのMJ/PMシリーズのプリンタで印刷ができない。

A. 以下の手順で設定を変更してください。

1. [スタート] [プログラム] [EPSON] [スプールマネージャー] を開いてください。
2. 使用しているプリンタを選択して[プリントキュー] [キューセットアップ]を開いてください。
3. 「全体」の「プリントマネージャーを使用する」をチェックして [OK] ボタンをクリックしてください。以上で印刷できるようになります。

Q. インク残量や用紙切れの情報を確認できなくなった。

A. ご使用のプリンタによってはプリントサーバが双方向通信行えないことがあります。そのためプリンタドライバがプリンタからの情報を受け取れないために発生します。

Q. HEWLETT PACKARDのDeskJetシリーズのプリンタで印刷ができない。

A. 双方向通信機能を無効にしてみてください。双方向通信機能の設定方法につきましては、HEWLETT PACKARD社のWebページ「テクニカルサポート」のページをご参照ください。

Q. 印刷がうまくいかない。

A. 以下の手順で双方向機能が有効になっていないか確認してください。

1. 「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. プリンタドライバのアイコンにカーソルを合わせマウスの右ボタンをクリックしてください。メニューが表示されますので「プロパティ」を開いてください。
3. 「詳細」タブをクリックして「スプールの設定」ボタンをクリックしてください。
4. 「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」がチェックされていたら「サポートしない」に変更してください。

Q.他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになってしまう。

A.Windows NTサーバやNetWareサーバを経由しないで、直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生します。回避するためにはWindows NTかNetWareサーバをネットワーク上に設置して、印刷データをサーバにスプールする(サーバ上に一旦データを貯めておく)ような環境にする必要があります。

Q.TCP/IPで設定しようとしているがMini100uが見えてこない。

A.IPアドレスは正しく設定されていますでしょうか。マニュアルに記載されているIPアドレスはあくまで例ですので、ご使用の設定によってはそのままマニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。IPアドレスの設定については「Smart Print Manager3J」からMini100uにIPアドレスを設定してください。TCP/IPネットワークの場合、全てのコンピュータとMini100uに固有のIPアドレスを割り当てる必要があります。

仕様

B

仕様

項目	説明
品名	10M/100M USB プリントサーバ
型番	Mini100u
アクセス方法	CSMA/CD 10/100Mbps
規格	IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、USB 1.1
転送速度	10Mbps、100Mbps
対応メディア	UTP/STPケーブル 10Mbps :カテゴリ3以上 / 100Mbps:カテゴリ5以上
ネットワークポート	10/100Mbps RJ-45ポート×1ポート
USBポート	USB 1.1 タイプA ポート×1ポート
LED表示	Status、Link/Act
入力電源	DC5V、2A
消費電力	最大10W
動作温度	0 ~40°C
動作湿度	35%~85%
寸法 (W×D×H)	54×59×22mm
重量	55.1g
EMI	FCC Class A、CE

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいませようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

弊社へのお問い合わせ

弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PCIダイレクト

<http://direct.planex.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

お問い合わせフォーム

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

電話

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

* 祝祭日および弊社規定の休業日を除く

FAX

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

お問い合わせ前のお願ひ

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注)上記内容は2002年5月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名 Product name.	10M/100M USBプリントサーバ
型番 Product No.	Mini100u
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワークOS	バージョン
OS	バージョン

質問内容

保証規定

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理依頼の手順(センドバック方式)

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

プラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター

フリーダイヤル・0120-415977 FAX・03-5614-1018

Web・<http://www.planex.co.jp/support/repair/>

2. ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。
(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧下さい

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より 1年間
製品名 Product name	10M/100M USBプリントサーバ
型番 Product No.	Mini100u
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都道 府県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

